

数値地図 25000 (海岸線) & 50m

メッシュ標高のDXF 3D変換

日本全国の標高データ2.1GBをDVDに格納

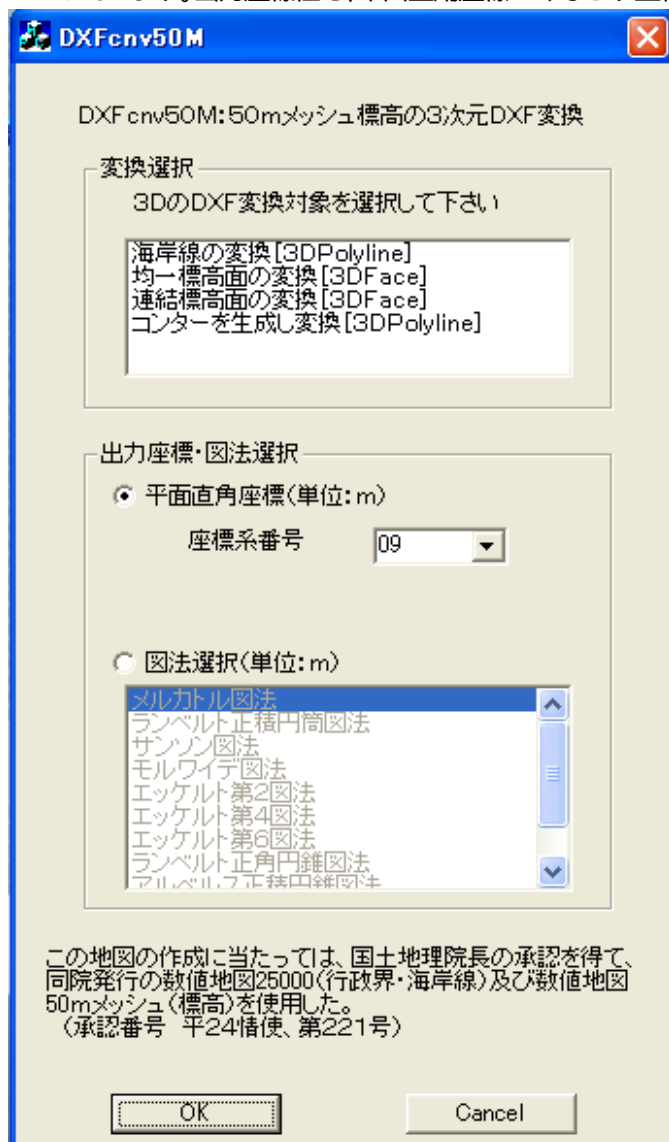
DXFcnv50M

Windows Xp, Vista, 7

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000 (行政界・海岸線) 及び数値地図 50mメッシュ (標高) を使用した。 (承認番号 平24業使、第221号)

「DXFcnv50M」は、日本全土を対象とした全域の地形モデルとして、海岸線をゼロ標高のポリラインとし、その上に重なる標高面 (標高メッシュから生成された標高値を中心とする均一面、隣接標高を相互に連結した結合面) を3Dのサーフェイスとして構築し、標高メッシュから生成された格子を基に、標高を与えて生成されたコンターを、標高を持ったポリラインとして生成するものです。

「DXFcnv50M」は日本全国の25,000分1の海岸線、50mメッシュ標高面を基本データとし、50mメッシュを基に生成されたコンターと併せて、3DのDXFファイルへの変換によりデザインやCADへの応用を企図しています。出力座標値も、平面直角座標のみならず正積や正角のさまざまな図法による出力が可能になっています。



[動作環境] (インストールにDVDドライブ要)

OS : Windows Xp, Vista, 7

CPU : Pentium 300MHz以上を推奨

メモリ : 128MB以上を推奨

ハードディスク : プログラム&データ容量 2.1GB

[DXFcnv50M の出力]

3DのCGやCADソフトによる、さまざまなシミュレーションの基礎データとして利用可能となるよう、以下のように出力します。

海岸線データ : ゼロ標高の3Dポリライン

均一標高面 : 3DFACE (サーフェイス)

連結標高面 : 3DFACE (サーフェイス)

コンター : 3Dポリライン

出力座標は平面直角座標及び以下の図法から選択

メルカトル図法 ランベルト正積円筒図法

サンソン図法 モルワイデ図法

エッケルト第2図法 エッケルト第4図法

エッケルト第6図法 ランベルト正角円錐図法

アルベルス正積円錐図法 ランベルト正積円錐図法

また、日本全域といった広域で3D地形モデルが作成できるよう、標高面のメッシュ出力刻みを1,2,4,5,8,10,20のように設定できます。20を選択した場合、デフォルトの1に比べデータ量が400分の1となります。

出力刻みを指定した時、均一標高面では中央値が、連結標高面では矩形の隅の標高値が取られます。

ムーエス株式会社 〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿2-14-19

Tel: 03-3446-8456 Fax: 03-3446-8073

E-mail: info@mues.co.jp

URL=http://www.mues.co.jp

価格 22,000 円+税